

事業者向け 放課後等デイサービス評価表

(黒松) 杜っこ

2022年12月実施(9名中8名回収)

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご意見 |
|------------------|---------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|------------------------------------------------------------|
| 環境・ 体制 整備 | ① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 8 | 0 | 0 | 密にならない様に2部屋に活動をわけ、職員配置がしっかりされるように対応している。 |
| | ② 職員の配置数は適切であるか | 8 | 0 | 0 | |
| | ③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 0 | 1 | 7 | 借用物件のため構造上制約有、難しい。 |
| 業務改善 | ④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 8 | 0 | 0 | 目標を定め打ち合わせを通して振り返りを行い、問題点があれば協議し、改善目標を明確にしている。 |
| | ⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 8 | 0 | 0 | アンケート結果を精査し、課題を見つけ改善に繋げる |
| | ⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 8 | 0 | 0 | |
| | ⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 2 | 6 | 0 | |
| | ⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 8 | 0 | 0 | 杜っこ全体で、支援部を立ち上げ研修を行っている。黒松独自やワーカーズ研修を通して学、習する機会を設けて実施している。 |
| 適切な 支援の 提供 | ⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 8 | 0 | 0 | 適切なアセスメントを行い、計画立案に際し、保護者の意向も留意し進めている。 |
| | ⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 8 | 0 | 0 | |
| | ⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 8 | 0 | 0 | 毎日の打ち合わせにリスニングを行い立案している。 |
| | ⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 8 | 0 | 0 | 可能な限り工夫を重ね、季節感を取り入れた工作等を通して、活動の固定化を防いでいる。 |
| | ⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 8 | 0 | 0 | 周到に計画し対応 平日、長期、支援内容を変え、活動がマンネリ化にならないように工夫している。 |
| | ⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 8 | 0 | 0 | 個々の成長に合わせた対応と支援を共有し計画作成している |
| | ⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 8 | 0 | 0 | 当日の打ち合わせに置いて当日の支援活動、担当割等綿密に確認、実施している。 |

| | | | | | | |
|--------------|---|------------------------------------------------------------------------|---|---|---|---------------------------------------------------------------------|
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 8 | 0 | 0 | 支援後情報共有に努めているが時間も限られているため、申送り漏れがない様職員間の情報連携、記録、引継ぎシートをしっかりと行うこととする。 |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 8 | 0 | 0 | 利用児童に対して個別に記録を徹底し、検証、改善につなげるべく注力している。 |
| | ⑱ | 定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 8 | 0 | 0 | 定期的に必要なに応じて適切に実施 |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか | 8 | 0 | 0 | |
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 8 | 0 | 0 | 管理者を含め、関わりが大きな職員にも同席して貰っている コロナ禍にありその場も少なくなってきている |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 8 | 0 | 0 | 学校との情報共有が必須と考え、毎日の受け渡し時にも確認するなど、全職員で対応している。 |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | | 該当児不在 |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | | | | 該当児不在 |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 8 | 0 | 0 | 求めに応じて対応 |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 8 | 0 | 0 | コロナ禍にあり連携は浅いが、WEB研修が増え、適時必要に応じて確認をしている。 |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 5 | 2 | 1 | コロナ禍の背景から、活動を控えている現状 |
| | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 8 | 0 | 0 | コロナ禍において、現時点開催が見込めない状況、再開後の課題とする。 |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 8 | 0 | 0 | 日々の児童の状況、支援内容を保護者との連絡帳を通して共有している |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 0 | 0 | 0 | 面談等を通じ、可能な限りの支援を行っている。 |
| 保護者へ | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 8 | 0 | 0 | 利用説明時や面談を通して適せつに行っている。 |

| | | | | | | |
|---------------------|----|---------------------------------------------------------------------------------|---|---|---|-------------------------------------------------------------|
| の 説明 責任 等 | ③① | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 8 | 0 | 0 | 面談時以外にも対応している |
| | ③② | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 0 | 0 | 8 | コロナ禍を鑑み、開催を控えている。が父兄同士のコンタクトを必要に応じて対応している。 |
| 非常 時等 の 対応 | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 8 | 0 | 0 | |
| | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 8 | 0 | 0 | |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | 8 | 0 | 0 | 研修を通して職員にも注意を促し、進めている。 |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 8 | 0 | 0 | |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 8 | 0 | 0 | 町内会の集まりに参加 事業所内で採れたひまわりの種やヨーヨー等地域の方々に配布するなど開かれた活動を心がけている |
| | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 8 | 0 | 0 | |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 8 | 0 | 0 | 年2回以上、災害や防犯に対応する訓練を予定している。 |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 8 | 0 | 0 | 研修部や打合せの中で意識を高め、対応している。 |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 8 | 0 | 0 | 研修を通して、知識を高め、対応している。 |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 8 | 0 | 0 | 現在該当する児童はありません。 |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 8 | 0 | 0 | |